



甲佐高だより

大盛況！青垣祭(11/7(土))

穏やかな天候に恵まれ、平成27年度の甲佐高文化祭「青垣祭」が行われました。3年は食品バザー、2年はステージ発表、1年は展示に取り組みました。また、音楽選択者は松橋西支援学校上益城分教室と素晴らしい混声合唱を披露しました。また、文化部や委員会の発表や展示、バザーも行われ、昨年度よりも多くの方々にご来場いただきました。

(11月号) 138号

発行日：平成27年11月15日

発行責任者：校長 山下 由美

編集：甲佐高等学校総務部



音楽選択者と分教室のみなさんとの
混声合唱



3年羽田野柊子さんと鍋田先生の
ピアノ連弾



美術選択者の作品展



おもてなししました！

ボランティア部



3年食品バザー

3-1 パンケーキ



3-2 やきいも・フランクフルト



3-3 タピオカ



校長先生の華麗な舞



2年ステージ発表



音楽部の
ステージ



1-2 ミニオンズ

1年
展示

1-3 竹灯籠

1-1 ヒンメリ

母校の教壇に立って ～甲佐高OBの先生に質問！～

アルバム(高3)



現在。教科：英語

1-3・リポート部

母校のために頑張る先生の姿はとても
素敵です。これからも羽ばたけ、甲佐高生！

③今の甲佐高生に向けて一言
「今したいこと」も大切ですが、
「今すべきこと」を持ち、甲佐高校
生として全力で頑張ってください。

②高校時代の思い出は？
大学進学するために、夏休みや冬休
みも含め2年間ほぼ毎日放課後に勉強
を教えてもらっていたことです。
僕の中には体育大会の応援団の演舞
がなかったので、うらやましいと思
います。

①当時と今の甲佐高校の違いは？
私が在籍していたときと比べ、部活
道が盛んで、真剣に取り組んでいると
思いました。授業では習熟度別の授業
は始まっておらず、ここ数年で勉強で
きる環境が整ってきているように感じ
ました。

昨年度から甲佐高校に勤務している丹下
将志先生。実は、平成20年度に卒業した
甲佐高OBです。高校時代の思い出と教師
としての今について直撃！

熊本県立甲佐高等学校 魅力創造プロジェクト



多くの方々に甲佐高校の良さを知ってほしい、甲佐高校へ足を運ぶ人を増やしたいという思いで、今年度から「甲佐高校魅力創造プロジェクト」に取り組んでいます。

1. ホームページ新設

学校の様子がよくわかる、見やすいホームページに10月末に変わりました。ぜひご覧下さい。

※右のQRコードからジャンプできます→



2. 教育講演会 (11月25日水曜日14時~)

奈良の薬師寺から大谷徹栄様をお招きし、お話を伺います。入場無料です。ぜひ、甲佐高校へ足をお運びください。



3. 新ポスター

部活や生徒会活動等、いろんなことを頑張る甲佐高生。生き生きとした様子が伝わるポスターになっています。

他にも、青垣祭 PR 広告を熊日タウン PACKET に掲載したり、ラジオ CM がシティ FM で放送されたりしました。

甲佐高校教育講演会

演題「面白く生きよう」

講師 大谷 徹栄 様
(奈良 薬師寺執事)

11月25日(水)

14:00~15:10

入場は無料です。13:50までに会場ください。
どんな様でも、ご参加できます。

会場：甲佐高校体育館



よっぽどの
縁があるの
あなたと私
大谷 徹栄

＜大谷先生の主な履歴＞
○東京都江東区、浄土宗薬師寺前住職の二男として生まれる。
○17歳の時に、真田将経の跡を継ぎ、薬師寺の住持となる。
○鎌倉大学文学部仏教学専攻卒業、同大学薬師学専攻修了。
○全国各地で心を癒そう「えスロー」が元活動行脚中。
○「身(おれ)が心(あなた)から行く(すむ)から修行」という「薬師」の「静寂のすすめ」(文芸春秋)執筆多数。

祝★ニラ料理コンクール優勝!

～ニラスイーツ完成へ～

2ヶ月に渡って紹介してきた家庭クラブ委員会のニラかりんとうが、11月8日(日)の甲佐町産業文化祭で行われたニラ料理コンクールにて優勝しました。

広報「こうさ」11月号でも紹介して頂いています。



左)ニラマドレーヌ
右)ニラかりんとう



役場の方からインタビュー中

左) 委員長 酒井 静香(砥用中)
右) 副委員長 上野 和(甲佐中)

家庭クラブ委員長 2年 酒井 静香

ニラの風味を活かしたスイーツにするのはとても難しかったけど、いろんなことを試してニラかりんとうができたのでよかったです。ニラ料理コンテストで優勝することができ、甲佐町のニラのことを少しでも多くの人に知ってもらえたらいいなと思っています。

思春期講演会

日時：10月21日(水)

講師：片渕 秀隆 氏(熊大病院副病院長)

産婦人科って女子にしか関係ない?! 男女問わず、子宮と生命の誕生について考える機会となりました。



今月の一枚 ～第3回～

今月は熊本市動植物園で撮った写真を紹介します。



「水面上下なみなみ」

撮影者：岩本 美寿貴
(託麻中)

「コスモスと観覧車」

撮影者：川田 涼馬
(御船中)

